

令和5年度全日本少年少女武道（なぎなた）錬成大会要項

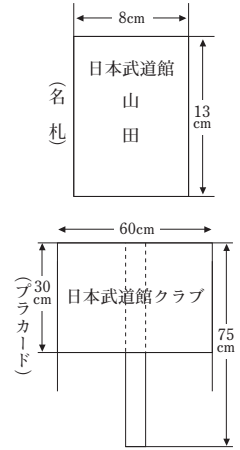
1. 趣 旨 全国の小・中学生を対象に基本錬成を主眼とし、なぎなたの正しい普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成に資する。
2. 主 催 公益財団法人日本武道館・公益財団法人全日本なぎなた連盟
3. 後援(予定) スポーツ庁・日本武道協議会
4. 主 管 東京都なぎなた連盟
5. 期 日 令和5年8月6日（日）午前9時00分開会
6. 場 所 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園2-3
7. 参加資格 健康上支障ないと認められた小・中学生で、責任者のいる団体であること。
8. 錬成内容
 - (1) 基本錬成 準備運動（なぎなたは持たない）
 - (2) 演技競技 2名1組（男女の別は問わない）とし、4部に分けて行う。欠場により1名だけになったものは、基本錬成に振り替える。やむを得ず違う部と組む場合は、上の部で出場することができる（例 小学2年と小学3年は小学3・4年生の部で、小学4年と小学5年は小学5・6年生の部で、小学6年と中学1年は中学生の部で出場できる）。
 - (3) 試合競技（個人） 小学3年生以上、中学生まで。
 ※演技競技と試合競技は、どちらか1種目のみ出場可とする（重複出場不可）。

(1)	基本錬成	①基本練習（基本錬成申込者、小学1・2・3年生。なぎなたを持って行う）
(2)	演技競技	②小学1・2年生の部（1本目・2本目） ③小学3・4年生の部（1本目・2本目・4本目） ④小学5・6年生の部（1本目・3本目・4本目） ⑤中学生の部（1本目・4本目・5本目） 各部トーナメント法で行う。
(3)	試合競技（個人）	⑥小学3年生の部 ⑦小学4年生の部 ⑧小学5年生の部 ⑨小学6年生の部 ⑩中学1年生の部 ⑪中学2年生の部 ⑫中学3年生の部 ⑬小学男子3・4年生の部 ⑭小学男子5・6年生の部 ⑮中学男子の部 各部トーナメント法で行う。 参加状況により同一部として行うことがある。

- (4) 審判方法 全日本なぎなた連盟競技規定並びに審判規定に準ずる。
 - (5) 注意事項 各団体は、監督1名・引率責任者1名を参加させること。
9. 参加方法
- (1) 申込方法 インターネットまたは郵送で申し込むこと（併用厳禁）。大会当日の申込は一切認めない。
 - (2) 参加費 1人……900円（振込期限は申込締切と同日までとする。同封の銀行振込依頼書で送金のこと。また、一旦納入された参加費は返金しない）
 《インターネットの場合》
 詳細は、別紙インターネット参加申込受付案内を参照のこと。新規参加団体は、事前に団体登録を申請すること。
 《郵送の場合》
 申込先 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2-3 日本武道館振興課 なぎなた係宛
 別紙申込用紙に所定事項を記入の上、郵送のこと。

裏面もお読みください

- (3) 振込先 三菱UFJ銀行 神田支店 普通 3817517
コウエキザイダンホウジンニッポンブドウカントクベツカイケイナギナタグチ
 公益財団法人日本武道館特別会計なぎなた口
- (4) 申込締切 令和5年5月31日（水）
- (5) 選手変更 申込後の選手変更は、6月7日（水）まで認めるので、別紙変更届で前記申込先「なぎなた選手変更係」あてに、送付すること。
- (6) 参加服装 稽古着・袴（運動着でも可）。出場選手は紅白のたすき（長さ130cm・幅6cm）を各自持参のこと。
- (7) 名札 参加者全員左胸に名札（縦13cm・横8cmの白布に所属・姓を黒字で明記）をつけること（右図参照）。
- (8) ゼッケン 出場選手は所属・姓の入った垂ゼッケンをつけること。
- (9) プラカード プラカード（縦30cm・横60cm・柄75cm）を作製し、当日持参すること。主催者は、プラカードを用意しない（右図参照）。
- (10) 受付場所 北西階段前テント（雨天時は変更する場合があります）
- (11) 受付時間 午前8時00分から8時40分までに受付を終了すること。
 午前8時45分 大道場 選手集合、午前9時00分 開会、午後4時 終了予定。
 ※申込締切後の参加状況により、受付時間や開会時間を変更することもある。
- (12) 入場人数 日本武道館に入館できる保護者等の人数は、出場選手1名につき2名までとする。申込書に、当日入館する保護者等の人数を必ず記入のこと。なお、この人数に監督やコーチは含まない。
- (13) 会場座席 団体ごとの座席指定とし、座席は主催者が抽選により決定する。



10. 表彰 (1) 各部、優秀賞（1チーム）、優良賞（1チーム）、敢闘賞（2チーム）には賞状・賞品を贈る。
 (2) 参加者全員に参加章を贈る。
11. 安全対策 安全管理には万全を期すが、大会中万一事故が発生した場合は、医師または看護師により応急処置を施す。当日、病院等で診療を受けた場合は、主催者が保険の範囲内で初診料を負担する。本人の健康保険証（コピー可）を持参のこと。なお、日本武道館では武道大会傷害保険に加入している。
12. その他 (1) 大会参加団体には、申込締切後、大会参加実施要項を送付します。
 (2) 主催者の報道機関等が撮影した写真が、報告書・新聞・雑誌・関連ホームページ等で公開されることがあります。
 (3) 主催者の報道機関等が撮影した映像が、録画放映及びインターネットで配信されることがあります。
 (4) 主催者では、宿泊斡旋業務は行わないので、各自で手配してください。なお、弁当の斡旋については、出場団体に対して後日ご案内します。

[問い合わせ先]

(公財) 日本武道館振興課 TEL 03-3216-5134 (土・日・祝日を除く)
 FAX 03-3216-5117 (午前10時～正午・午後1時～午後5時)

(公財) 全日本なぎなた連盟 TEL 072-775-2838 (土・日・祝日を除く)
 FAX 072-772-2062 (午前10時～正午・午後1時～午後5時)

以上